

THE TEAM FESTIVAL 2023

< 開催要項 >

主 催	公益財団法人 全日本ボウリング協会
後 援	兵庫県・兵庫県教育委員会・公益財団法人 兵庫県スポーツ協会 (株) 神戸新聞社・(株) デイリースポーツ
協 力	日本ボウリング機構 (JBO)・株式会社ボウルスター
主 管	一般社団法人 兵庫県ボウリング連盟
開催月日	2023年3月11日(土)～12日(日)
会 場	神戸六甲ボウル(公競No.128-045) 〒657-0035 神戸市灘区友田町5-2-1 電話 078-841-3151
競技種目	ダブルス戦・トリオ戦・チーム(5人)戦(男女混合可)
競技方式	ベーকার方式の競技は、シングルレーン方式(ヨーロッパ方式)、スカッチダブルス方式・レギュラー方式の競技は、デュアルレーン方式(アメリカ方式)で実施する。
競技方法	ダブルス戦(参加定員:54チーム) 予選(レギュラー方式) 3ゲーム(チーム合計6ゲーム、1ゲームごとにレーン移動) 予選(スカッチダブルス方式) 4ゲーム(1ゲームごとにレーン移動) 決勝 予選10ゲームの総得点上位より3チームを選出し、主催者推薦チームを含んだ4チームでスカッチダブルス方式のラウンドロビンを行い、順位を決定する。(詳細な競技方法は別紙参照) トリオ戦(参加定員:36チーム) 予選(レギュラー方式) 3ゲーム(チーム合計9ゲーム、1ゲームごとにレーン移動) 予選(ベーকার方式) 5ゲーム(1ゲームごとにレーン移動) 決勝 予選14ゲームの総得点上位より3チームを選出し、主催者推薦チームを含んだ4チームでワンショットカウントサバイバルを行い、順位を決定する。(詳細な競技方法は別紙参照) チーム戦(5人)(参加定員:18チーム) 予選(レギュラー方式) 3ゲーム(チーム合計15ゲーム、1ゲームごとにレーン移動) 予選(ベーカー方式) 5ゲーム(1ゲームごとにレーン移動) 決勝 予選20ゲームの総得点上位より3チームを選出し、主催者推薦チームを含んだ4チームでストライクPKによるエリミネーターを行い、順位を決定する。(詳細な競技方法は別紙参照)
ハンディキャップ	女子選手に15点のハンディキャップを与える(レギュラー方式のみ)
競技規程	JBC ボウリング競技規則を適用する。

- 同位の裁定 予選・決勝において同位が生じた場合、以下の順に沿って順位を決定する。
- ① 予選におけるスカッチダブルス方式またはベーカー方式の総得点の上位
 - ② 予選におけるレギュラー方式の総得点の上位
 - ③ 予選におけるスカッチダブルス方式またはベーカー方式のゲームローハイの差の少ないチーム
 - ④ 予選におけるレギュラー方式のゲームローハイの差の少ないチーム
 - ⑤ 予選におけるスカッチダブルス方式またはベーカー方式のストライク数の多いチーム
 - ⑥ 予選におけるレギュラー方式のストライク数の多いチーム

参加資格 競技ボウラーであれば誰でも参加できる（JBC会員でなくても参加可能）

参加費（施設使用料・ボール登録料含む）

2人チーム戦：1名 7,100円（JBC非会員は7,300円）

3人チーム戦：1名 7,100円（JBC非会員は7,300円）

5人チーム戦：1名 7,100円（JBC非会員は7,300円）

※種目毎のエントリーとし、参加を希望する種目のみの申込で構わない。

褒 賞 1) チーム優勝～第3位
※主催者推薦チームは褒賞対象外とする。

申込方法 ①チーム代表者がオンライン申込フォーム（<https://moshicom.com/78691/>）にて申し込む。

申込締切→2023年2月13日（月）

※但し先着順とし、定員に達した段階で締め切る。

※定員に達しなかった場合、追加募集を行う場合がある。



②申し込み後に送られてくるExcelデータに必要事項を記入し、指定のE-Mailアドレスにデータを送信する。

③申し込み後に送られてくる参加費の納入方法を確認し、参加費を送付する。

→①～③を終えて申込完了とする。

問合せ先 公益財団法人全日本ボウリング協会

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square 5F

TEL 03-6804-5605 FAX 03-6804-5606

- 注意事項
1. 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害や新型コロナウイルス感染症の拡大等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。
 2. 主催者として傷害補償責任等は一切負わない。各自において保険証（原本または写し）を持参するとともに、事故や怪我等に備え補償を受けられるスポーツ傷害保険等へ加入すること。
 3. 補欠の選手登録は認めない。
 4. JBC非会員も参加できるが、参加申込をもってJBCへ一時会員登録することを承諾したものとみなす。その費用は1種目200円とし、有効競技会は本競技会のみとする。
 5. ユニフォームには氏名を明記し、チームメンバーは出来る限り同一デザインのユニフォームを着用すること。スポーツに適したものとし、上半身に着用する衣服は襟・袖のついたもの、下半身に着用する衣服は、スラックス、スカートまたは運動用ショートパンツとする。（ジーンズ生地は禁止）
 6. 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを登録すること。大会に使用できるボールは全てInternational Bowling Federation またはJBCの公式認定ボールとする。あらかじめ

JBC ホームページ (<http://www.jbc-bowling.or.jp/forbowlers/>) にて確認すること。

7. 競技中に参加全選手の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
8. 当日ボール検査は行わない。JBC 会員は事前に検査を受けボール検査合格証を持参すること。
9. 大会に使用するボールの会場への持込みは **6 個以内** とする。
10. 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300 円の発行手数料を添えて申請すること。
11. JBC の定める「新型コロナウイルス感染症予防策ガイドライン」に基づいて実施する。
参加にあたり、選手は大会当日、新型コロナウイルス感染症リスクチェックシートを提出し、予防策ガイドラインを遵守すること。遵守しない場合、大会の参加を認めないので注意すること。
12. 大会関係者・参加選手等に ID カードを発行する。ID カードの無い者は競技会場内に入ることはいできない。
13. 本大会の映像・写真・記事・記録等における個人情報（氏名・年齢・性別・記録・肖像等）は、広報の目的で使用・公開する。また報道機関に提供することがある。その掲載権・使用权は主催者に属する。
14. 本大会開催中、会場内で撮影した写真・映像等は、映る人物の個人情報（肖像を含む）およびプライバシーに配慮し、個人使用の範囲内に限ることとする。報道目的、企業活動での撮影および公開は、必ず主催者の許可を得ること。

※ドーピング検査について※

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
2. 本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。
3. 本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>) からダウンロードできる。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意すること。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

THE TEAM FESTIVAL 2023 競技日程

会場: 神戸六甲ボウル(兵庫県)

月 日	時 間	内 容		備 考
(前夜祭) 3月10日 (金)	18:00～18:30	前夜祭 受付		
	19:00～21:00	前夜祭		
(第1日目) 3月11日 (土)	8:00～8:30	選手入場・トリオ戦受付		
	9:00～13:05	ト リ オ 予 選	1BOX6名 3×3名打	レギュラー方式3ゲーム ベーカー方式5ゲーム
	13:20～14:40	ト リ オ 決 勝 (表彰式含む)		ワンショットサバイバル
	14:25～14:55	チーム戦(5人)受付		
	15:25～19:05	チーム戦(5人)予選	1BOX5名 2×3名打	レギュラー方式3ゲーム ベーカー方式5ゲーム
	19:20～20:20	チーム戦(5人)決勝 (表彰式含む)		ストライクPK (エリミネーター方式)
(第2日目) 3月12日 (日)	8:30～9:00	選手入場・ダブルス戦受付		
	9:30～13:20	ダ ブ ル ス 予 選	1BOX6名 2×4名打	レギュラー方式3ゲーム スカッチダブルス方式4ゲーム
	13:35～14:55	ダブルス決勝 (表彰式含む)		ラウンドロビン (スカッチダブルス方式)

※参加人数によりスケジュールが変更になる場合があります。

※競技の進行状況により開始時間が前後する場合があります。

※大会期間に開催地が緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の対象区域となった場合、大会日程を組み直し、初日の集合時間を早める場合があります。それに伴って発生する諸費用は、主催者並びに主管連盟では負担いたしません。

【ダブルス戦】「スカッチダブルス（ラウンドロビン方式）」

- ① 予選10ゲームの総得点より上位3チームを選出し、主催者推薦チームを含んだ4チームを決勝戦出場チームとする。
- ② 決勝出場4チームがスカッチダブルス方式による1ゲーム総当たり戦（ラウンドロビン方式）を行い、勝ちポイント20（引き分け10）を加えた3ゲームの総得点で最終順位を確定する。（主催者推薦チームは最終順位に含まない）
 - ※1 スカッチダブルス方式は、事前に決めた投球順番に従って1投ずつ交互に投球を行う。
（例えば、第1投球者がストライクでなかった場合の2投目は第2投球者が行う）

【トリオ戦】「ワンショットサバイバル」

- ① 予選14ゲームの総得点より上位3チームを選出し、主催者推薦チームを含んだ4チームを決勝出場チームとする。
- ② 決勝出場4チームがそれぞれチーム内でオーダーを決定する。全チームが同時に競技を行い、各チームの第1投球者は進行の合図で投球し、4人全員が投球を完了した時点で倒した本数が最も少なかった選手は脱落となる。
 - ※1 投球するレーンは、予選通過上位チームが優先的選択権を有する。
 - ※2 投球する順番は、レーン番号の若い方から順に投球する。
 - ※3 全投球者のカウントが同数だった場合はもう一度投球する。
 - ※4 最小カウントの選手が2名以上の場合は同時に脱落となる。
- ③ 第1投球者が脱落したチームから第2投球者に交代し、次のターンに移る。第3投球者まで脱落したチームから最終順位が確定となり、全選手が脱落したチームが3チームになった時点で最終順位を確定する。（主催者推薦チームは最終順位に含まない）

【チーム戦】「ストライクPK（エリミネーター方式）」

- ① 予選20ゲームの総得点より上位3チームを選出し、主催者推薦チームを含んだ4チームを決勝出場チームとする。
- ② 決勝出場4チームがそれぞれチーム内でオーダーを決定する。全チームが同時に競技を行い、第1投球チームの1番手から順番に投球する。ストライクを成功、それ以外を失敗とし、5番手の投球を終えた時点で成功回数が多い2チームを勝利とする。（敗退したチームは最終順位確定となる）
 - ※1 投球するレーンは、予選通過上位チームが優先的選択権を有する。
 - ※2 投球する順番は、レーン番号の若い方から順に投球する。
 - ※3 5人が投球した時点で決着がつかない場合はサドンデスとし、成功回数に差がつくまで繰り返す。（その際の投球者は1番手に戻り、オーダーの変更は出来ない）
 - ※4 勝利チームが確定した時点で試合終了となる。（例えば、第1・第2投球チームが3人連続して成功し、第3・第4投球チームが3人連続失敗した時点で逆転の可能性がなくなるのでその時点で終了となる）
- ③ 勝ち残った2チームで再度競技を行い、決着がついた時点で最終順位を確定する。（主催者推薦チームは最終順位に含まない）
 - ※5 第1試合からオーダーを変更することは可能とする。